

■金沢星稜大学 2026 年度選抜 一般方式 出題の意図

【国語】出題の意図

本学における学修に必要とされる国語力（基礎的知識及びそれを活用した思考力・読解力）を評価することを目的として、平成 30 年 7 月改定の高等学校学習指導要領に基づき、「現代の国語」及び「言語文化」が出題範囲となっています。

出題内容は、評論文（説明的文章）、資料（図表等）を用いた問題及び随筆文（文学的文章）を通して、語句及び文法に関する基礎的知識を踏まえ、文章の論理構造を把握し内容を的確に理解する力をみる内容となっています。

あわせて、文脈に即した類推や要約を行う力、資料から事実を読み取り解釈し活用する力、さらに語句・表現の適切性を判断する力や文法に関する知識を含め、総合的な国語力を評価する内容となっています。

【英語】出題の意図

本学における学修に必要とされる英語力（基礎的知識並びにそれを活用した読解力及び判断力）を評価することを目的として、平成 30 年 7 月改定の高等学校学習指導要領に基づき、「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」及び「論理・表現Ⅰ・Ⅱ」が出題範囲となっています。

出題内容は、英文から情報を的確に読み取り、その内容を論理的に把握する力並びに書き手の意図や主張を適切に理解する読解力をみる内容となっています。

あわせて、場面や状況を踏まえた英文の理解及び判断を求める内容となっているほか、複数の英文を比較・統合し、それらの情報を関連付けて理解する力についてもみる内容となっています。

さらに、日常的な話題からやや抽象的な内容に至るまでの英文を対象として、要点や要旨を的確に把握する力をみるとともに、語彙・文法に関する知識を踏まえ、情報を整理し論理的に判断する英語運用能力を評価する内容となっています。

【数学】出題の意図

本学における学修に必要とされる数学力（基礎的知識及びそれを活用した思考力・判断力）を評価することを目的として、平成 30 年 7 月改定の高等学校学習指導要領に基づき、「数学Ⅰ」及び「数学A」が出題範囲となっています。

出題内容は、「数と式」「集合と命題」「二次関数」「図形と計量」「データの分析」「場合の数と確率」「図形の性質」「数学と人間の活動」の各分野の内容を通して、計算技能のみならず、与えられた条件を正確に把握し整理する力並びに論理的に思考し、筋道を立てて結論を導く推論力をみる内容となっています。

あわせて、数学的な見方・考え方をを用いて問題を解決する力や、データを適切に読み取り分析する力、さらには日常生活や社会の事象を数学的に捉える力を含め、総合的な数学力を評価する内容となっています。